

SDE-3000 EVH DUAL DIGITAL DELAY

プレイヤーズ・ガイド



SDE-3000EVH プレイヤーズ・ガイド

BOSS SDE-3000EVH Dual Digital Delay をご購入いただきありがとうございます。

「SDE-3000EVH プレイヤーズ・ガイド」には、すぐに使える、ギター・プレーヤーの最も一般的なセッティングを掲載しています。

SDE-3000EVH は、ユニークでレトロな外観と Roland SDE-3000 の特徴的なトーン、そして多くの最新機能を備え、幅広い用途と多彩なセッティングを創り出すことができます。

EVH と BOSS のスタッフ一同、SDE-3000EVH が末永くお楽しみいただける、お客様にとってインスピレーションをもたらす製品であることを願っています。

入力／出力設定

SDE-3000EVH は、モノまたはステレオで使用できます。

1. [SETUP] ボタンを押し、[TIME] ボタンを押して「*in out*」を選びます。
2. もう一度 [SETUP] ボタンを押します。
3. [TIME] ボタンを押して「*in*」を選び、[DEPTH] ボタンで入力を「*mono*」(MONO: 最も一般的) または「*stereo*」(STEREO) に設定します。
4. [TIME へ] ボタンを押して「*out*」パラメーターを選びます。

主に OUT パラメーターは「STEREO」に設定してください。*stereo* (STEREO) を選んだときは、L/MONO 出力のみを使用する場合、このパラメーターをステレオに設定しても、L / R 出力はモノ・ミックスされます。ステレオ動作にするとときは、L / R 両方の端子に接続します。

direct/efx (L: DIRECT, R: EFX) を選ぶと、OUTPUT DIRECT 端子からダイレクト音、OUTPUT EFX L 端子からディレイ音が出力されます。

OUTPUT 端子に 3 本のケーブルを接続すると、自動的に信号が 3 アウトに分離します。

OUT 設定の詳細については、『リファレンス・マニュアル』(P.8) をご覧ください。

セッティングに合わせてユニティ・ゲイン・レベルを変更するには

SDE-3000EVH は、ご使用の環境に合わせて出力レベルを調節できます。

1. [SETUP] ボタンを押し、[TIME] ボタンを押して「*in out*」を選びます。
2. もう一度 [SETUP] ボタンを押します。
3. [TIME] ボタンを押して「*unity gain*」を選びます。
4. [DEPTH] ボタンを押して、セッティングに適切なユニティ・ゲイン・レベルを設定します。

ギター・アンプの前に接続する場合は、通常は機器レベル (-20dB) を選びます。

エフェクト・ループに接続している場合は、アンプに最適なレベル設定 (-20dB、-10dB、または +4dB) になっているか確認してください。

一部の機器ではライン・レベルで出力するものがあるのでご注意ください。

プレイ画面で [M] ボタンを押すと、ゲイン・レベルを確認できます。

1. モノ・セッティング

他のエフェクトと組み合わせて使用する場合は、ディストーション／オーバードライブのあとに配置するのが最適です。

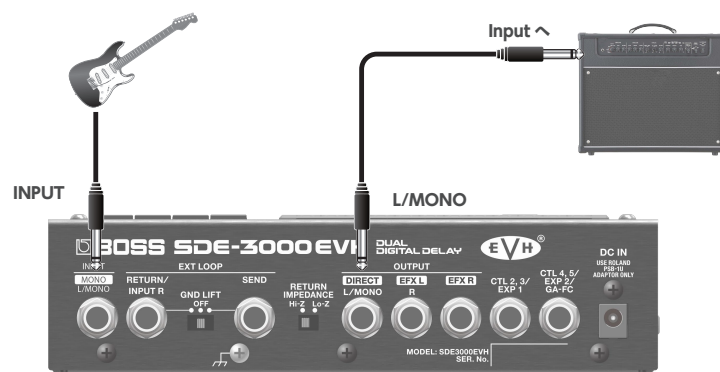
あるいは、アンプの FX ループで SDE-3000EVH を使用することもできます。ハイ・ゲインのアンプをお使いの場合に最適です。

出力が STEREO に設定されている場合、L/MONO 出力が単独で使用されていれば、SDE-3000EVH は L / R 出力を自動的にモノ・ミックスします。

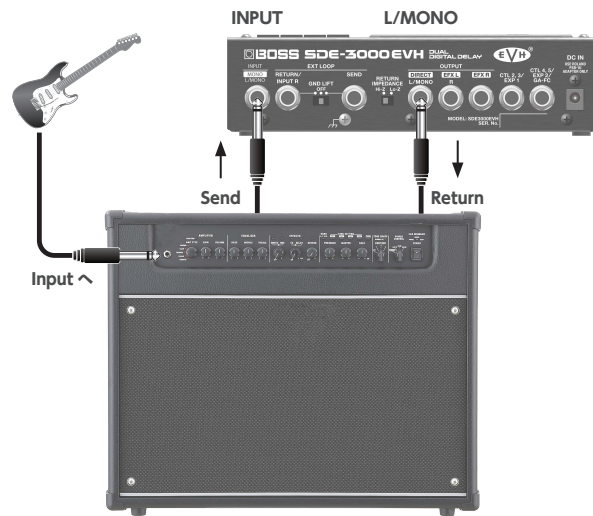
SDE-3000EVH のループにアンプを組み込むと、本機のノイズ・サプレッサーを使うことができます。

使用例については、「アンプを 1 台使用する (本機とアンプのセンド／リターンに接続する場合)」(P.3) をご覧ください。

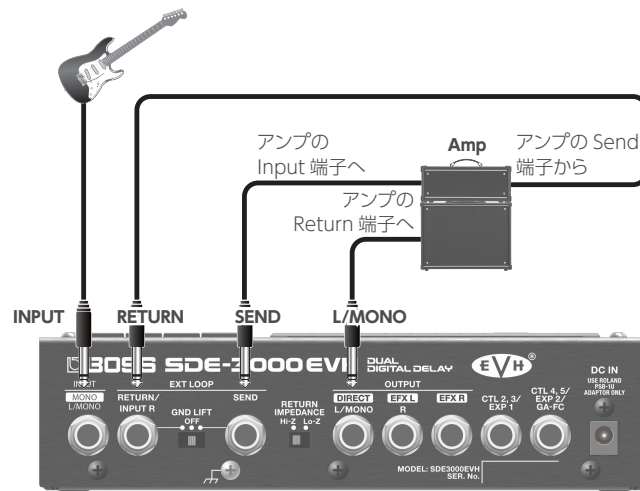
アンプを 1 台使用する (アンプの前段に接続する場合)



アンプを 1 台使用する（アンプのセンド／リターンに接続する場合）



アンプを 1 台使用する（本機とアンプのセンド／リターンに接続する場合）

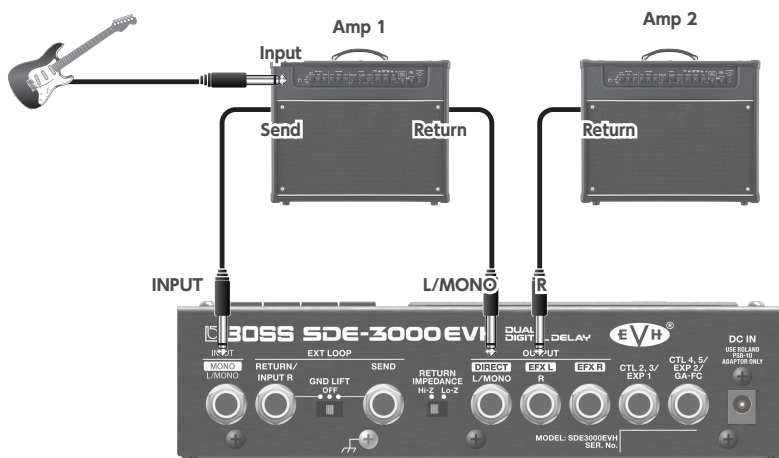


2. ステレオ・セッティング

SDE-3000EVH の L / R 端子からステレオ出力します。

SDE-3000EVH の 2 系統のステレオ・ディレイを使用して、最大 4 つのディレイで広がりのあるステレオ・ディレイ・サウンドが得られます。

アンプを 2 台使用する（アンプのセンド／リターンに接続する場合）



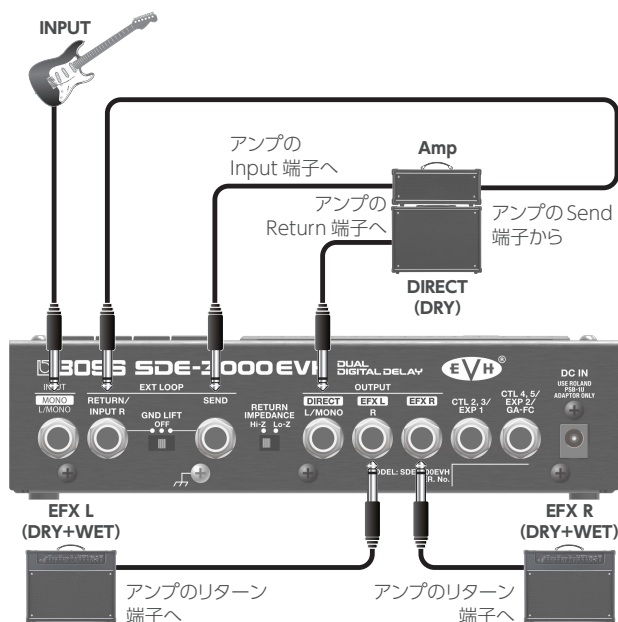
3.WET/DRY/WET (WDW) セッティング

SDE-3000EVH は、「センター・ドライ」チャンネルを含め 3 つに分割して出力することができます。3 つの出力は、さまざまな方法でルーティングすることができます。

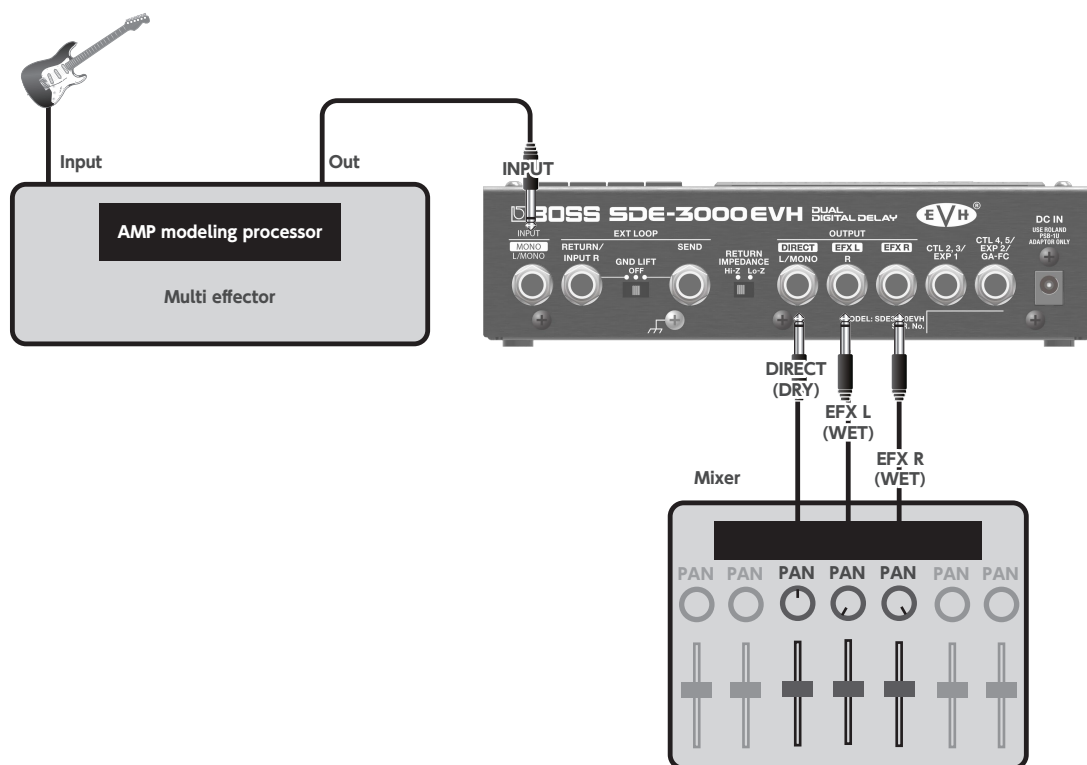
- 3 台のギター・アンプへ
- ギター・アンプやステレオ・パワー・アンプへ
- 録音インターフェースやミキサーの 3 つの入力へ

3 つの出力をすべて使用すると、奥行きと立体感のあるギター・サウンドが得られます。エディ・ヴァン・ヘイレンは、「WET/DRY/WET」ギター・セッティングの先駆者の 1 人です。SDE-3000EVH を使用すると、アーティキュレーションやアタック感を犠牲にすることなく、奥行き、立体感、質感のあるトーンを実現することができます。

アンプを 3 台使用する（本機とアンプのセンド／リターンに接続した WET/DRY/WET セッティング）



WET/DRY/WET（マルチ・エフェクトおよびミキサー／録音インターフェース）



パラメーターの調整とメモリーの保存

SDE-3000EVH の各メモリーの主なパラメーターは、トップ・パネルのボタンで簡単に調整できます。上 (⤴) / 下 (⤵) のボタンを押すだけで、ディレイ・タイム、フィードバック、アウト (ミックス)、モジュレーション・レート、モジュレーション・デプスを調整できます。

メモリーを保存するには

1. [BANK A/B] (WRITE) ボタンを長押しします。

ライト・メニューが表示されます。

2. [SETUP] (ENTER) ボタンを押します。

書き込み先のメモリー番号が表示されます。

3. 書き込み先を変更するときは、[DEPTH] ボタンでメモリー番号を選びます。

4. [BANK A/B] (WRITE) ボタンを押して、メモリーを保存します。

保存が完了すると、書き込み先のメモリーに変わり、プレイ画面に戻ります。

プリセット

[EVH] ボタンを押すと、エディ・ヴァン・ヘイレン独自のカスタム SDE-3000 プリセットにアクセスできます。

- EVH プリセット 1 ～ 4 は、完全な Wet/Dry/Wet セットアップで動作するように設計されています。
プリセット 1 は、左右のチャンネルに相補的な遅延時間を持つ長い遅延です。
プリセット 2 は、類似していますが遅延時間が中程度です。
プリセット 3 は、類似していますが遅延時間が短くなっています。
プリセット 4 は、エディが初期のレコーディングでよく使用したディレイ・タイムを特徴とするモノ・エコーです。
- [EVH] ボタンをもう一度押すと、EVH プリセット 5 ～ 8 にアクセスできます。
これらは 1 ～ 4 に似ていますが、より一般的なステレオまたはモノ・セッティングで動作するように微調整されています。

注意

出力を除くすべての EVH プリセット・パラメーターは、固定/ロックされます。

プリセット A01 ～ B04 は、SDE-3000EVH のサウンド作りの出発点として、EVH チームによって作成されました。基本的な 16 分音符のスラップ (初期のロックやロカビリーに最適) から、モノ・エコー、ディープ・ステレオ・フィルターと変調されたロング・ディレイ、リバースのように反響するシリアル・カスケード・ディレイに至るまで、多彩なディレイがそろっています。

音楽的なインスピレーションを刺激するきっかけにして、ぜひ創造力を発揮してください。

プリセット・リスト

EVH メモリーには、エディ・ヴァン・ヘイレンの 4 つの設定が保存されています（詳細なパラメーターは非公開）。また、4 つの設定には 3 アウト用とステレオ・アウト用に OUT LEVEL パラメーターを最適化した 2 種類のセッティングが用意されています。

アンプを 3 台接続する場合（3 アウト用のセッティング）

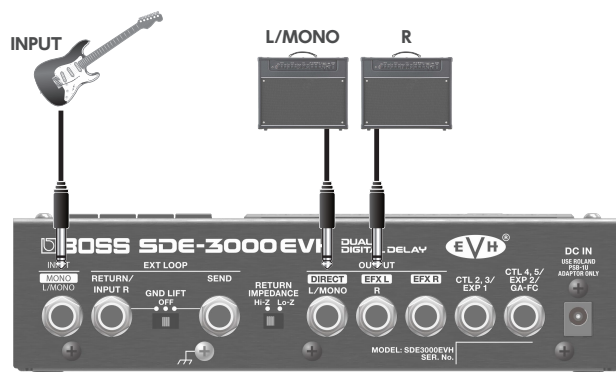
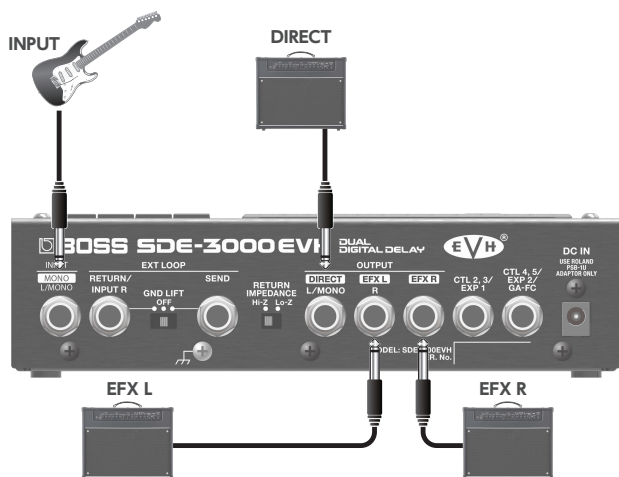
アンプを 2 台接続する場合（ステレオ・アウト用のセッティング）

EVH1 **EVH2** **EVH3** **EVH4**

EVH1 ～ EVH4 は 3 アウト用のメモリーです。

EVH5 **EVH6** **EVH7** **EVH8**

EVH5 ～ EVH8 はステレオ・アウト用のメモリーです。



アウトプットの設定	1	2	3	4
3 アウト	EVH1	EVH2	EVH3	EVH4
ステレオ・アウト	EVH5	EVH6	EVH7	EVH8

メモ

- EVH1 と EVH5、EVH2 と EVH6、EVH3 と EVH7、EVH4 と EVH8 は、OUT LEVEL 以外のパラメーターはそれぞれ同じ値に設定されています。
- EVH1 ～ 4 は 3 アウト用にディレイの OUT LEVEL パラメーターが調整されており、EVH5 ～ 8 はステレオ・アウト用に OUT LEVEL パラメーターが調整されています。
- EVH1 ～ 8 のいずれのメモリーもステレオ・アウト、3 アウトの両方で使うことができます。
- アンプを接続すると接続したアンプの台数（1 ～ 3 台）に応じてアウトプットの設定が自動で切り替わりますが、選択中の EVH メモリーは自動でアウトプットの設定に合ったメモリーには切り替わりません。接続しているアンプの状態に合わせてメモリーを選んでください。

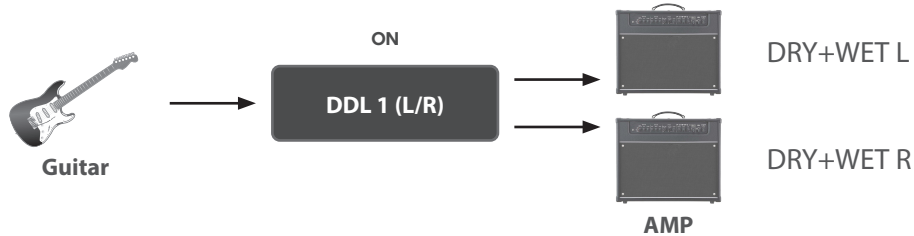
プリセット A01 ～ B04 は、SDE-3000EVH の機能を紹介するために作成されたものです。A01 ～ A04 は、DDL 1 のみを使用する基本的なディレイです。

A.01

DDL 1 は 16 分音符にセッティングされています。

STRUCTURE : SERI

BPM : 120

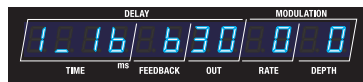


DDL 1 のパラメーター

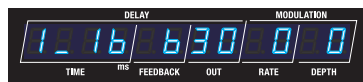
DDL 1 SW : ON

DDL 1 TYPE : STEREO

DDL 1 TIME LINK : OFF



L チャンネル



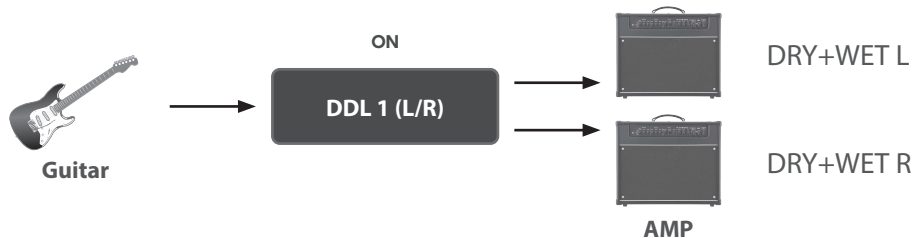
R チャンネル

A.02

DDL 1 は 400msec にセッティングされています。

STRUCTURE : SERI

BPM : 160



DDL 1 のパラメーター

DDL 1 SW : ON

DDL 1 TYPE : STEREO

DDL 1 TIME LINK : ON



L チャンネル



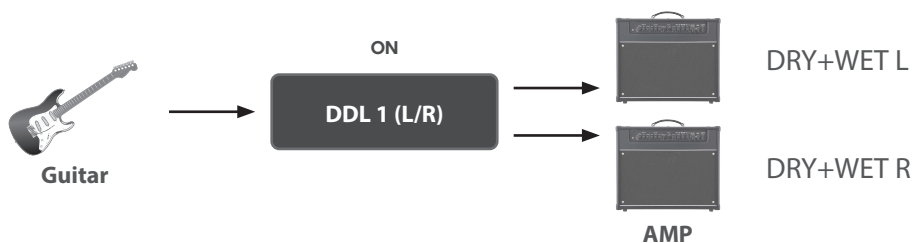
R チャンネル

A.03

DDL 1 は 450msec にセッティングされています。

STRUCTURE : SERI

BPM : 120



DDL 1 のパラメーター

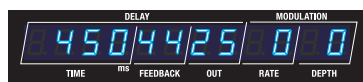
DDL 1 SW : ON

DDL 1 TYPE : STEREO

DDL 1 TIME LINK : ON



L チャンネル



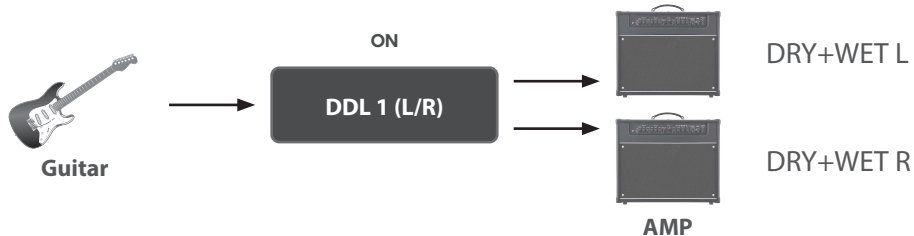
R チャンネル

A.04

DDL 1 は 380msec、DDL 2 は 500msec にセッティングされています。

STRUCTURE : SERI

BPM : 120

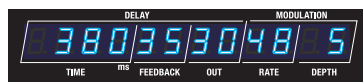


DDL 1 のパラメーター

DDL 1 SW : ON

DDL 1 TYPE : STEREO

DDL 1 TIME LINK : OST



L チャンネル

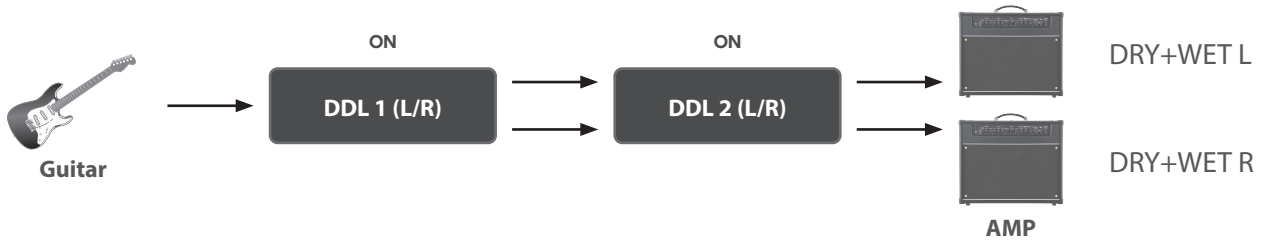


R チャンネル

B.01

DDL 1 は Lch が 15msec、Rch が 10msec で、DDL 2 は 370msec にセッティングされています。

STRUCTURE: SERI
BPM: 120

**DDL 1 のパラメーター**

DDL 1 SW: ON
DDL 1 TYPE: STEREO
DDL 1 TIME LINK: OFF



L チャンネル



R チャンネル

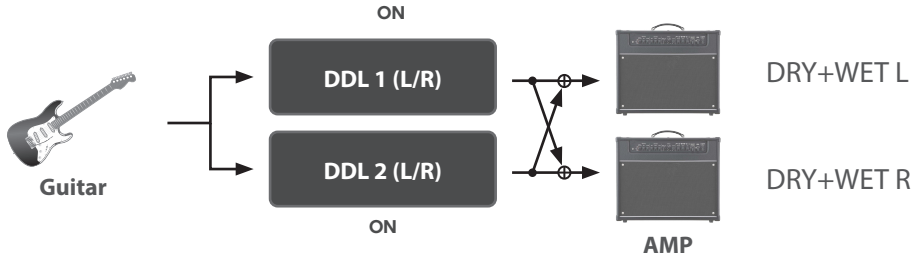
DDL 2 のパラメーター

DDL 2 SW: OFF
DDL 2 TYPE: STEREO
DDL 2 TIMELINK: ON

**B.02**

DDL 1 は 446msec、DDL 2 は 45msec で、左右でわずかにディレイ・タイムが異なる広がりのあるサウンドです。

STRUCTURE: PARA1
BPM: 160

**DDL 1 のパラメーター**

DDL 1 SW: ON
DDL 1 TYPE: STEREO
DDL 1 TIME LINK: ON



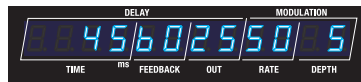
L チャンネル



R チャンネル

DDL 2 のパラメーター

DDL 2 SW: OFF
DDL 2 TYPE: STEREO
DDL 2 TIMELINK: ON

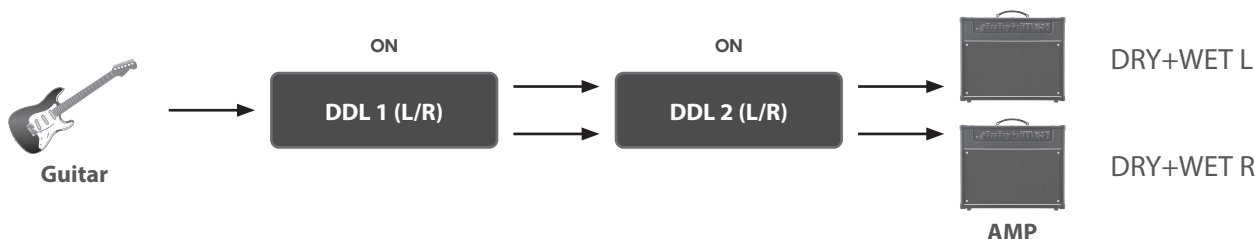


B.03

DDL 1 は Lch が 502msec / Rch が 498msec で、DDL 2 は Lch が 373msec / Rch が 375msec にセッティングされています。2 つのディレイが直列に接続され広がりのあるディレイ・サウンドです。

STRUCTURE : SERI

BPM : 120



DDL 1 のパラメーター

DDL 1 SW : ON
DDL 1 TYPE : STEREO
DDL 1 TIME LINK : OFF



L チャンネル



R チャンネル

DDL 2 のパラメーター

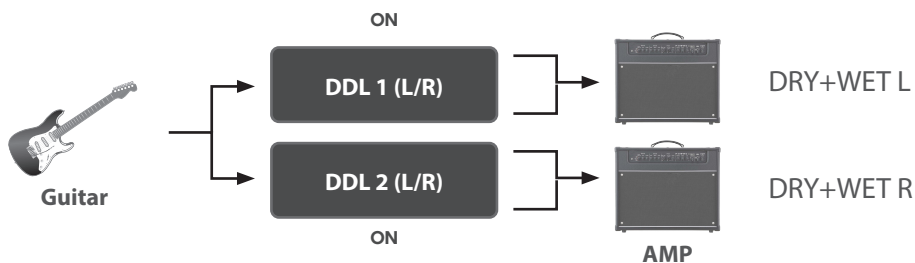
DDL 2 SW : OFF
DDL 2 TYPE : STEREO
DDL 2 TIME LINK : OFF

**B.04**

DDL 1 は 8 分音、DDL 2 は 507msec にセッティングしたものを直列に組み合わせたディレイです。

STRUCTURE : PARA2

BPM : 120



DDL 1 のパラメーター

DDL 1 SW : ON
DDL 1 TYPE : STEREO
DDL 1 TIME LINK : ON



L チャンネル



R チャンネル

DDL 2 のパラメーター

DDL 2 SW : OFF
DDL 2 TYPE : STEREO
DDL 2 TIME LINK : ON

